

【支部総会報告】

2013 年度 学友会大阪支部総会開催報告

須藤安希子(短大 18 回生)

7 月 20 日(土)に大阪支部総会が開催されました。例年と同じく大阪梅田の阪急ターミナルビル(株)島津製作所関西支社にて行われ、今年も多くの卒業生に集まっていただきました。

15 時から学術講演が行われ、大阪医科大学附属病院の西端豊氏より『デジタル時代の骨撮影』、京都市立病院の梶原万里子氏より『マンモグラフィが描出しているもの～デジタルマンモグラフィの課題と今後の展望～』という題でお話いただきました。特に若手技師、女性技師にとっては興味深い演題であった様子で皆さん熱心に講演を聴いておられました。

総会では山村支部長、神澤学友会会長よりご挨拶いただき、広瀬事務局長より大学の近況報告をしていただきました。議事は満場一致で承認されスムーズに支部総会は終了となりました。

その後、同ビル 17 階『シーファー』で立食スタイルでの懇親会が行われました。今回は例年より広い会場が確保できたため動き回り易く、皆さんのびのびと料理や会話を楽しんでおられました。途中で新入会員による挨拶もあり、和やかな雰囲気になりました。恒例となった校歌斉唱、万歳三唱も行われ、大変盛り上がる中懇親会は終了となりました。今年は若い参加者も多く、例年以上にたくさんの卒業生に集まっていただき非常に活気ある会になりました。

久々に先生方や同級生と再会したり、若い卒業生とベテランの卒業生が交流できる数少ない場を提供できることを本当に嬉しく思います。

最後になりましたが参加していただいたご来賓、先生方、会員の皆様、協賛各社様、本当に有難うございました。これからも大阪支部を盛り上げていけるよう役員一同努力してまいります。



以上

* 通巻 209 号 2014 年 1 月 10 日発行(H25-No.4)より